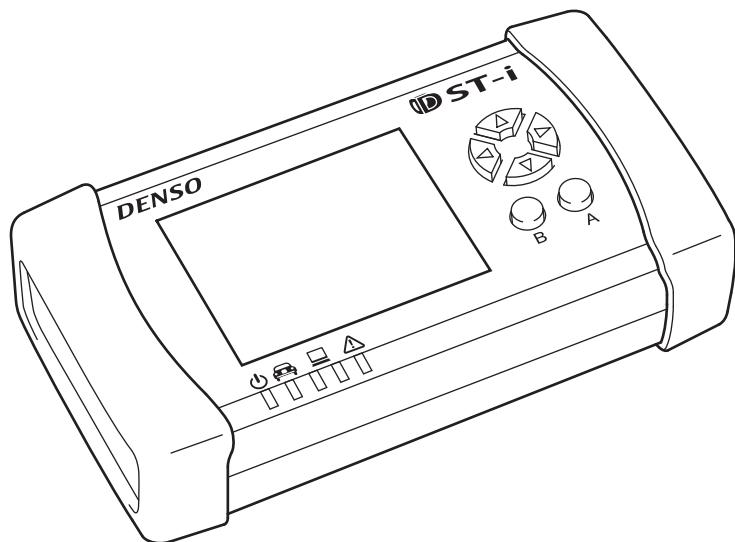


**DD ST-i**

## 取扱説明書



株式会社 デンソー

# はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用の前に、本書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。





## ⚠ 注意

### <使用制限>

- 本製品専用のデータリンクケーブル以外は使用しないでください。 
- 本製品を USB 電源（バスパワー）のみで起動する場合は、パソコンの設定を低消費電力やサスペンションモードにならないようにしてください。 
- 本製品を接続する USB ポートには、電流容量 500mA の電流供給能力が必要です。
- 本製品とパソコンとの接続には、パソコンの USB ポートに直接接続するか、十分な電流を供給可能な USB ハブを介して接続してください。

USB ハブの種類によっては、電源供給が不足し、正常に動作しない場合があります。（キーボードに付属のハブなどは使用できません）

### <製品の保管、メンテナンス>

- 長時間直射日光に当たる場所には置かないでください。 
- 湿気が多い場所では、LCD のバックライトが劣化し、輝度が低下することがあります。（LCD 付きモデル）  
湿気の少ない場所で使用、保管してください。
- 清掃する場合、シンナー等の溶剤や揮発油は使用しないでください。  
変形・変色・割れ等を生じ、機能を損なう恐れがあります。薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、軽く拭きあげてください。

### <製品の廃棄>

- 本製品やその付属品を廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処分業者に依頼してください。  
許可を受けていない者が処分した場合、法律により罰せられます。 

Bluetoothについての警告・注意 (Bluetooth付きモデル)

!**警告**

- 医療機器の近くで使わないでください。医療用電気機器に影響を与える恐れがありますので、医療機関の屋内では使用しないでください。
- 心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用してください。  
電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しないでください。  
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 次の場所では事故を引き起こす恐れがありますので、本製品を使用しないでください。  
電車内、航空機内、引火性ガスの発生する場所。

!**注意**

- 通信距離は、本製品と Bluetooth 機器との間に障害物（人体、金属、壁など）がある場合や電波状態によって異なります。
- 本製品は、アンテナが内蔵されています。接続する Bluetooth 機器と本製品のアンテナとの間に障害物が入らないようにすることで、Bluetooth 通信の感度は向上します。接続する機器のアンテナ部と、本製品内蔵アンテナ部との間に障害物などがある場合、通信距離が短くなります。
- Bluetooth 通信は以下の状況において、通信感度に影響を及ぼすことがあります。
  - 本製品と Bluetooth 機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
  - 無線 LAN が構築されている場所や、電子レンジを使用中の周辺、その他電磁波が発生している場所など
- Bluetooth 搭載機器と無線 LAN (IEEE802.11b/g) は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、無線 LAN を搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。  
通信状態が良くないときは、以下を行ってください。
  - 本製品と Bluetooth 機器をできるだけ近付ける。
  - 無線 LAN を搭載した機器を本製品からできるだけ離す。
  - それでも通信状態が向上しない場合は、周辺にある無線 LAN 搭載機器の電源を切る。
- Bluetooth 通信が途絶した場合に、車両の異常や事故につながる恐れがある作業は、USB ケーブルを使用してパソコンと接続してください。
- Bluetooth 通信時に情報の漏洩が発生しても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## Bluetooth 付きモデルを使用できる国・地域

日本、アメリカ合衆国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、EU（欧州連合）、マレーシア、インドネシア、UK

※ 上記以外の国・地域では、Bluetooth 付きモデルを使用することはできません。

## 商標等について

- Microsoft および Windows<sup>®</sup> は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Bluetooth<sup>®</sup> は、Bluetooth SIG, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- SD メモリーカード<sup>TM</sup> および SDHC メモリーカード<sup>TM</sup> は、パナソニック株式会社、米国 SanDisk 社、株式会社東芝の登録商標です。
- その他、記載されている製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。
- TRON、iTRON および  $\mu$ iTRON は特定の商品ないしは商品群を指す名称ではありません。
- TRON は “The Real-time Operating System Nucleus” の略称です。
- $\mu$ iTRON は “Micro Industrial TRON” の略称です。

# 目次

## 1 ご使用の前に

---

1-1 製品の構成 .....	1
構成品 .....	1
1-2 各部の名称 .....	2
LCD 付きモデル .....	2
1-3 セットアップ .....	3
必要なパソコン動作環境 .....	3
必要なセットアップ .....	3
1-4 接続 .....	4
車両との接続 .....	4
パソコンとの接続 .....	5
1-5 SD メモリーカード .....	6
SD メモリーカードの差し込み／取り出し .....	6

## 2 基本的な操作

---

2-1 起動 .....	7
2-2 終了 .....	8

## 3 インジケータ

---

3-1 インジケータ .....	9
------------------	---

## 4 製品仕様

---

4-1 本製品の仕様 .....	10
------------------	----

## 5 保証

---

5-1 保証 .....	11
--------------	----

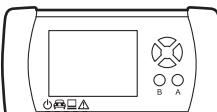
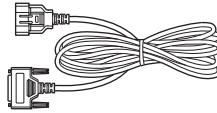
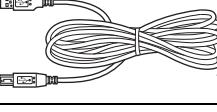
# 1 ご使用の前に

## 1-1 製品の構成

ご使用の前に、以下に示す構成品がすべて揃っていることをご確認ください。

### 構成品

セット品番：95171-0110\* (LCD 付き、Bluetooth 付き)  
95171-0129\* (LCD 付き、Bluetooth なし)

No.	品名	外観図	品番	個数
1	本体	 LCD 付き <small>T01856Z</small>	-	1
2	データリンクケーブル	 <small>T01857Z</small>	95171-1284*	1
3	USB ケーブル	 <small>T01871Z</small>	95171-1011*	1
4	USB スペーサ	 <small>T02747Z</small>	95171-1302*	1
5	SD メモリーカード	 <small>T02715Z</small>	お問い合わせ ください。	1
6	取扱説明書（本書）		-	1

### アドバイス

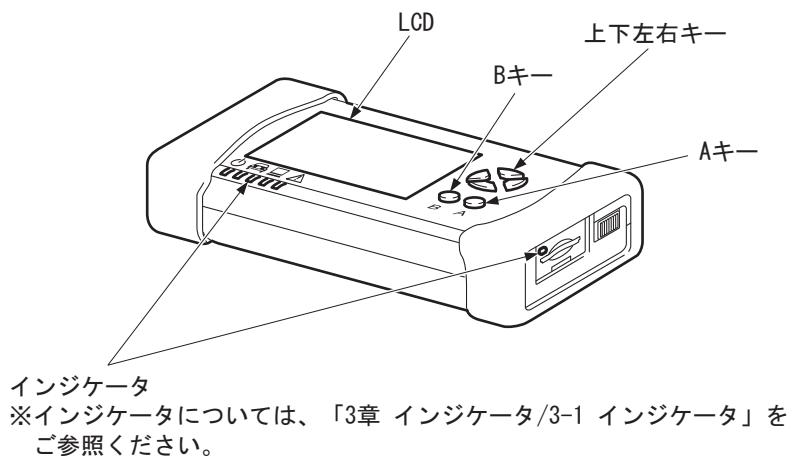
- 製品の品番末尾は\*で記載しています。お問い合わせの際は、9桁目までの品番と製品名でご照会ください。

## 1-2 各部の名称

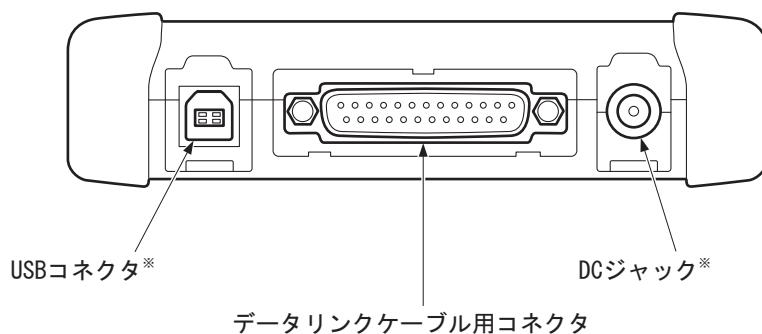
本製品の本体各部の名称は、以下のとおりです。

### LCD 付きモデル

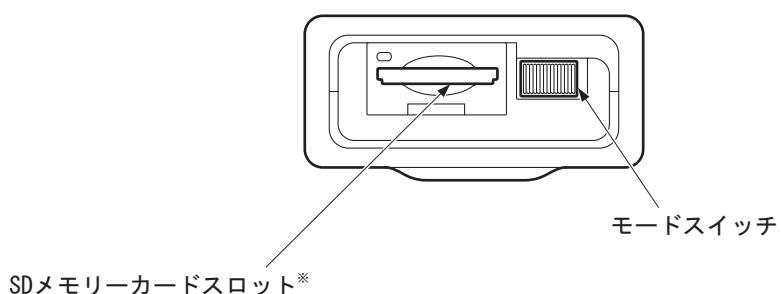
全体



上面



右側面



※「USBコネクタ」、「DCジャック」、「SDメモリーカードスロット」には、ラバーキャップが付属しています。

T02517J

## 1-3 セットアップ

本製品を使用するために必要なセットアップを行います。

### 必要なパソコン動作環境

本製品をセットアップするためにはパソコンが必要です。  
パソコンの動作環境はご購入元にお問い合わせください。

### 必要なセットアップ

本製品をご使用になるには、以下のセットアップが必要です。

#### ● パソコンへの DST-i セットアップソフトウェアのインストール（すべてのモデル）

本製品とパソコンを USB ケーブルまたは Bluetooth 通信で接続するのに必要な専用 USB ドライバや設定ユーティリティ (DST-i コンフィギュレーションツール) などをパソコンにインストールします。

#### ● DST-i 本体ソフトのインストール（すべてのモデル）

本製品に DST-i 本体ソフトのインストールを行います。

#### ● パソコンへの Bluetooth ドライバのインストールとペアリング（Bluetooth 付きモデル）

Bluetooth 付きモデルの場合、本製品とパソコンを Bluetooth 通信で接続するには、パソコンへの Bluetooth ドライバのインストールが必要です。

また、パソコンと本製品のペアリングも行う必要があります。

### △注意

- パソコンへの DST-i セットアップソフトウェアのインストールが完了するまで、本製品とパソコンを USB ケーブルで接続しないでください。
- パソコンに DST-i セットアップソフトウェアをインストールする際には、Administrator (管理者) 権限でログインし、起動中のアプリケーションはすべて終了してからインストールしてください。
- DST-i 本体ソフトをインストールする際は、USB ケーブルを使用して本製品とパソコンを接続した状態で作業を行ってください。  
Bluetooth 通信でのインストールは行わないでください。
- Bluetooth を使用する場合、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> operating system 標準の Bluetooth ドライバを使用することを推奨します。
- 市販されているすべての Bluetooth モジュールおよび Bluetooth 付き情報端末（パソコン、携帯電話等）との接続を保証するものではありません。
- Bluetooth モジュールは、Bluetooth のロゴマーク表示がある Bluetooth 規格 2.0 に準拠した製品をお使いください。
- 本製品とペアリングできる Bluetooth モジュールおよび Bluetooth 付き情報端末は最大 8 台です。  
9 台目とペアリングをすると、1 台目とのペアリングが解除されます。

## 1-4 接続

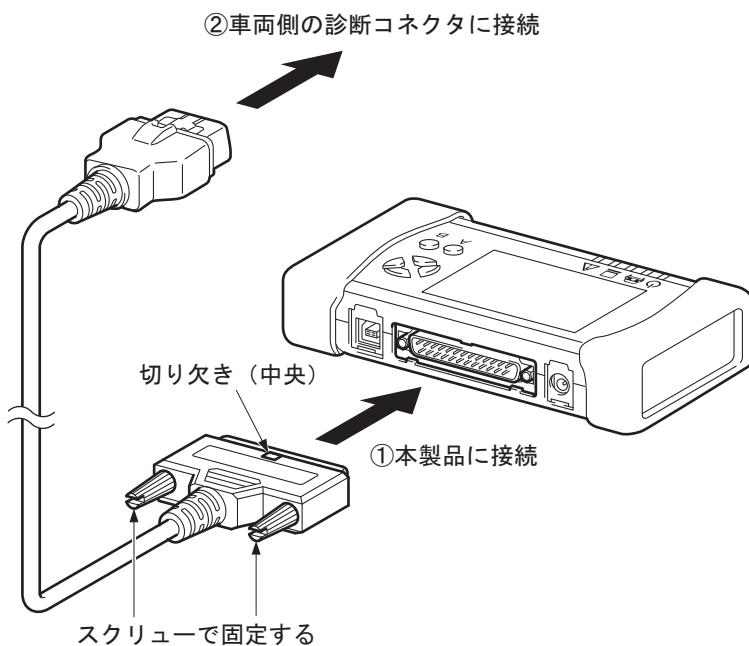
### 車両との接続

本製品と車両との接続には、データリンクケーブルを使用します。  
車両側の診断コネクタの位置については、車両の修理書にて確認してください。

#### △注意

- 手順 1 と手順 2 の接続は順番通りに行ってください。

1. 先に本製品とデータリンクケーブルを接続します。
2. 次にデータリンクケーブルを車両側の診断コネクタに接続します。



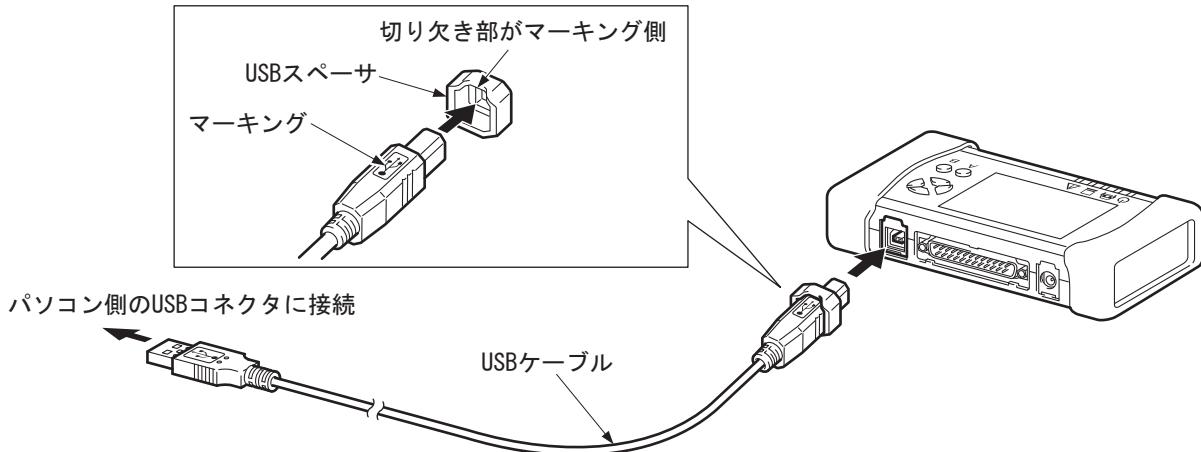
T02929J

#### アドバイス

- 本製品と車両との接続後にモードスイッチを ON にすることで、本製品の電源が ON になります。

## パソコンとの接続

本製品とパソコンとの接続には、USB ケーブルを使用します。



T03044J

### アドバイス

- 本製品とパソコンとの接続後にモードスイッチを ON にすることで、本製品の電源が ON になります。
- パソコンと USB 通信が確立すると、本製品のパソコン通信（USB）インジケータが緑に点灯もしくは点滅します。
- Bluetooth 付きモデルで Bluetooth 通信によってパソコンと接続する場合は、USB ケーブルでの接続は必要ありません。
- Bluetooth 通信によってパソコンと接続する場合は、DST-i コンフィグレーションツールによって通信設定する必要があります。
- パソコンと Bluetooth 通信が確立すると、本製品のパソコン通信（Bluetooth）インジケータが青に点灯もしくは点滅します。
- Bluetooth 付きモデルをパソコンと USB ケーブルで接続すると、パソコンとの通信は USB 通信が優先されます。
- USB 通信を行っている状態から Bluetooth 通信へ変更する場合は、パソコンアプリケーションソフトウェアを終了させた状態で USB ケーブルを取り外してください。

### ⚠ 注意

- ご使用のパソコンへ USB ケーブルを接続する前に、パソコンへ DST-i セットアップソフトウェアをインストールする必要があります。  
*参照 : P.3 パソコンへの DST-i セットアップソフトウェアのインストール（すべてのモデル）(1章 ご使用の前に／セットアップ／必要なセットアップ)*
- パソコンから十分な電源供給ができない場合には、ご購入店もしくは最寄りの株式会社デンソーソリューションにご相談ください。



## 2 基本的な操作

### 2-1 起動

#### △注意

- 手順 1 と手順 2 の接続は順番通りに行ってください。

1. 本製品にデータリンクケーブルを接続します。

参照 : P.4 車両との接続 (1章 ご使用の前に／接続)

2. 車両側の診断コネクタにデータリンクケーブルを接続します。

参照 : P.4 車両との接続 (1章 ご使用の前に／接続)

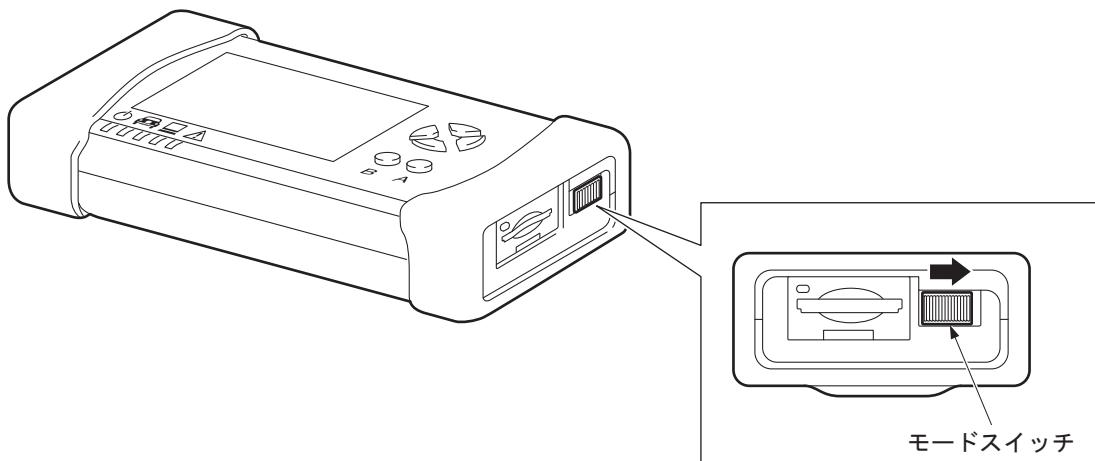
3. 本製品とパソコンを USB ケーブルで接続します。

参照 : P.5 パソコンとの接続 (1章 ご使用の前に／接続)

#### アドバイス

- パソコンを使用しない場合は、USB ケーブルでの接続は必要ありません。
- Bluetooth 付きモデルで Bluetooth 通信によってパソコンと接続する場合は、USB ケーブルでの接続は必要ありません。

4. 本製品のモードスイッチを ON にします。



T01897J

#### アドバイス

- モードスイッチを ON にすると、本製品の電源インジケータが緑に点灯します。

5. 車両のスタータスイッチ（イグニションスイッチ）を ON にします。

#### アドバイス

- 車両のスタータスイッチ（イグニションスイッチ）が OFF または ACC の状態では、車両と通信することができません。本製品を使用する際は、スタータスイッチ（イグニションスイッチ）を ON またはエンジンを始動させてください。

## 2-2 終了

1. パソコンアプリケーションソフトウェアまたはLCDソフトウェアで車両との通信を終了させます。

### ⚠ 注意

- アクティブテスト中に本製品のモードスイッチをOFFにしたり、データリンクケーブルを取り外したりすると、アクチュエータが駆動状態のままになる場合があります。必ずアクティブテストを終了させてから、終了処理してください。

2. 本製品のモードスイッチをOFFにします。
3. 車両のスタータスイッチ（イグニションスイッチ）をOFFにします。
4. USBケーブルを本製品とパソコンから取り外します。

### ⚠ 注意

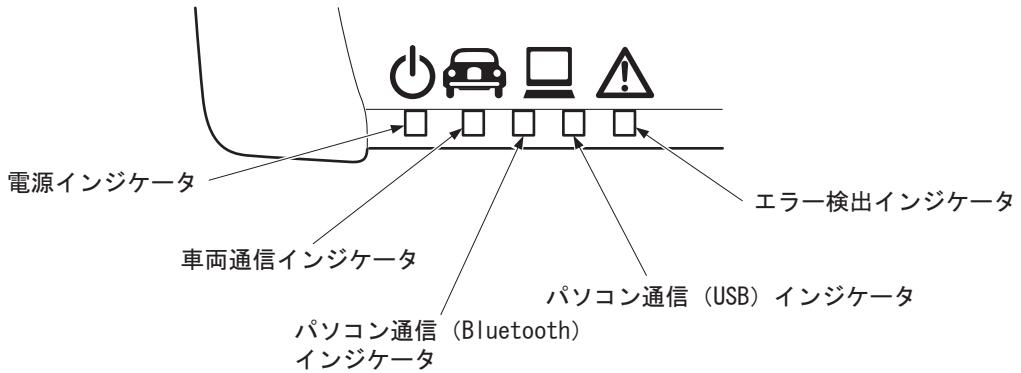
- データリンクケーブルを車両側の診断コネクタから取り外すときは、車両のスタータスイッチ（イグニションスイッチ）をOFFにしてから行ってください。
- 手順5と手順6の取り外しは順番通りに行ってください。

5. 車両側の診断コネクタからデータリンクケーブルを取り外します。
6. 本製品からデータリンクケーブルを取り外します。

# 3 インジケータ

## 3-1 インジケータ

本製品のインジケータが表す内容は以下のとおりです。



### ● 電源インジケータ

電源の状態を表示します。

電源が ON の状態では緑に点灯します。

### ● 車両通信インジケータ

車両との通信状態を表示します。

通信中は緑に点滅します。

### ● パソコン通信（Bluetooth）インジケータ

パソコンとの Bluetooth 通信状態を表示します。

通信中および待ち受け中は青に点滅します。

### ● パソコン通信（USB）インジケータ

パソコンとの USB 通信状態を表示します。

通信中および待ち受け中は緑に点滅します。

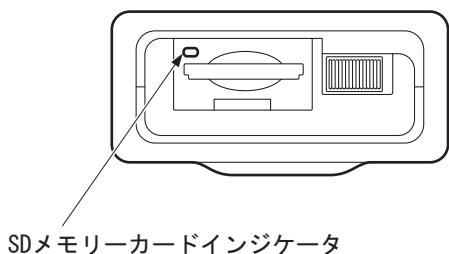
### ● エラー検出インジケータ

エラー発生時は、赤に点灯または点滅します。

### ● SD メモリーカードインジケータ

SD メモリーカードのアクセス状態を表示します。

アクセス中は緑に点滅します。



T01917J



# 5 保証

## 5-1 保証

1. セットの保証期間は、お買い上げ後 2 年間です。（本体のみでアクセサリー類は対象外）
2. 保証期間内に正常な使用状態で故障した場合にのみ、無償修理いたします。
3. 保証期間内でも、次のような場合は有償修理となります。
  - ・火災、天災による故障または損傷の場合。
  - ・お買い上げ後の輸送や移動時の落下等、お取り扱いが不適当だったために生じた故障または損傷の場合。
  - ・本書に記載の使用方法や注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷の場合。
  - ・改造やご使用の責任に帰すると認められる故障または損傷の場合。
  - ・樹脂ケース等の外装部品の交換。
4. 本製品の故障または使用上生じた直接および間接の損害については、弊社はその責任を負いません。
5. 修理依頼については、ご購入店もしくは最寄りの株式会社デンソーソリューションにお問い合わせください。

### データ保全について

修理を依頼される場合、本製品に記録されたデータが失われることがあります。データが失われた場合でも、弊社はそれに伴う損害やデータの保全などの責任を一切負いかねますのでご了承ください。



# Regulatory Information to user

## MODEL : DN-VIM-003

### 1. 日本電波法

<Bluetooth 付きモデル>

Bluetooth モジュールは、電波法の認証に適合しています。必ず以下のことをお守りください。

製品に貼り付けてあるシールをはがさないでください。

不用意に分解しないでください。分解、改造したものを使用することは法律で禁止されています。

### 2. EMC and Radio Regulation in U.S.A.

<Model with Bluetooth, Model without Bluetooth>

FCC WARNING

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTICE: This device has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the device is operated in a commercial environment.

This device generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications.

Operation of this device in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

#### NOTE

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) this device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

<Model with Bluetooth>

CAUTION: Radio Frequency Radiation Exposure

This device complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment and meets the FCC radio frequency (RF) Exposure Guidelines in Supplement C to OET65. This device has very low levels of RF energy that it deemed to comply without maximum permissive exposure evaluation (MPE). But it is desirable that it should be installed and operated keeping the radiator at least 20 cm or more away from person's body (excluding extremities: hands, wrists, feet and ankles).

Co-location: This transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter.









取扱説明書

初版 2010 年 10 月  
第 19 版 2021 年 4 月

初回セットアップ日	
購入店	
S/N	